



★三八地域県民局地域農林水産部八戸家畜保健衛生所
★三八畜産衛生協議会

秋田県で豚流行性下痢(PED)が発生！

秋田県北の農場で、**豚流行性下痢(PED)**の発生が確認されました。

PEDは糞便等を介して経口感染するため、発生予防及びまん延防止のため、飼養衛生管理基準の遵守の徹底をお願いします！



PED発症豚
(出典:動物衛生研究所HP)

発生予防対策

1 飼養管理の徹底

- (1) 衛生管理区域への入場の制限、農場と畜舎出入口での消毒、衣服や長靴の履き替え、入場者の記録を徹底する。
- (2) 導入豚の導入元農場の疾病発生状況を確認する。また、導入豚は**隔離飼育**し、健康状態を2週間以上**観察**する。
- (3) 野鳥、ネズミ等の**野生動物侵入防止対策**を徹底する。
- (4) と畜場を利用する際は、**退場時のトラック洗浄・消毒**を徹底する。

2 ワクチン接種

子豚の被害を低減させるため、繁殖母豚にワクチンを接種する。また、効果を高めるために**豚舎内の洗浄・消毒**を徹底する。



3 早期通報

次の事項が確認された場合には、**直ちに家畜保健衛生所に通報**する。

- (1) 複数の母豚が分娩した哺乳豚のうち、半数以上が水様性下痢、嘔吐又は死亡している場合
- (2) 一腹の哺乳豚のうち、1頭以上が水様性下痢、嘔吐又は死亡し、半日以内に同腹又は他の母豚が分娩した哺乳豚に同じ症状が拡大している場合
- (3) 同じ区画内で飼育される複数の豚が食欲不振、下痢又は嘔吐している場合

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所

TEL: 0178-27-7415 FAX: 0178-27-7418

土日祝祭日の場合は、家保携帯 090-7069-7714

アフリカ豚コレラ、豚コレラの発生が 続いています！



東アジア地域ではアフリカ豚コレラが継続発生し、国内では豚コレラが確認されています。

畜産関係者は本病発生地域への渡航は可能な限り自粛するとともに、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、家畜の異状を発見したときは、遅滞なく獣医師又は家畜保健衛生所に通報してください。

アジアにおけるアフリカ豚コレラの発生状況

